

平成 31 年度 新横浜公園市民活動支援事業 助成金交付団体一覧

平成 31 年 3 月 18 日に審査会を実施した結果、申請のあった 9 団体について助成金交付を決定しました。

(審査委員)〔会長〕 横浜市体育協会公園管理局长 倉知 秀朗
 横浜市港北区城郷地区連合町内会長 防後 優子
 港北区役所地域振興課長 小野 佐幸美
 横浜市体育協会スポーツ事業部長 植木 克典
 横浜市体育協会公園管理局事業部長 中山 努
 横浜市体育協会公園管理局技術監理官 中村 智樹

〔助成金交付決定 9 団体〕

	団体名等	事業名等	事業実施の目的
1	小机小学校学校支援運営委員会	新横浜公園に桜草の水辺をつくろうプロジェクト	これまで育ててきた桜草の保護活動を小机小学校の教育活動と結びつけ、地域の環境保全と、地域を愛する児童の育成を目指す。
2	鶴見川舟運復活プロジェクト	地域の伝統文化を体験し、自然を学ぶ会	地域住民や子供たち、年配の皆様と一緒に、この地の自然や農業について学び、伝統文化を継承する。
3	新横浜町内会	バタフライガーデン	蝶等生き物の集まる植物や人が集う植物を植え、地域の自然に触れ合うきっかけを創造するとともに、地域に愛着を持てる考え方を育成する。
4	ノルディックウォーキングクラブ YOKOHAMA	新横浜公園たのしいノルディックウォーキング	老若男女を問わず誰でも気軽に楽しめるノルディックウォーキングを通じて健康増進を図り、四季折々の風景を楽しめる新横浜公園を市民の交流の場として紹介したい。
5	港北区さわやか普及委員会	さわやかスポーツ体験 day	「いつでもどこでも気軽にできるニュースポーツ」の『ヨコハマさわやかスポーツ』の体験型イベントを開催することにより、多くの市民に体を動かす楽しさや必要性を認識してもらう。
6	特定非営利活動法人 鶴見川流域ネットワーク	新横浜ホテルプロジェクト	ヘイケボタルの自然繁殖を目指し、繁殖・生息に適した水辺環境の管理を行うとともに、新横浜公園のホテルの取組や身近な自然に愛着をもってもらうため、観察会や水辺の管理体験等のイベントを実施します。
7	日産スタジアム運営ボランティア グリーン&クリーン部会	親子で楽しく米づくり、植えて覚えよう花の名前	米づくり、花の播種、花の植付けを体験することで、食物の大切さ、蝶の誘致や植物を育てる楽しさを実感し、心豊かな人間育成と親子のつながりを育む。
8	横浜パパ会	新横浜公園でパパたちと遊ぼう	子供たちの普段は難しい遊びや創造を体験してもらうこと。ファザーリングの考えを世の中に浸透させること。母親の負担を軽減させること。
9	ボーイスカウト 横浜第 20 団	自然と遊ぼう	身近にある自然の中で外遊びの楽しさを子供たちに体験してもらう